

新中地第535号
平成29年10月27日

中央区自治協議会委員 各位

中央区長
(担当：中央区地域課)

「中央区区ビジョンまちづくり計画」の取組結果について（報告）

標記について、別紙のとおりご報告いたします。併せて、選出母体等にもお伝えいたしますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

中央区役所地域課 企画担当

担当：外川，土佐

TEL：025-223-7023

FAX：025-223-3660

E-mail：chiiki.c@city.niigata.lg.jp

中央区区ビジョンまちづくり計画の取組結果について (第一次実施計画 平成 28 年度分について)

【中央区区ビジョンまちづくり計画】

中央区区ビジョンまちづくり計画は、平成 27 年度から平成 34 年度までの 8 年間の計画期間とし、中央区の将来像や目指す方向性を示した、区ビジョン基本方針の実現に向けた取組みである「基本計画」と、そこに示された施策を実現するための具体的な取組みである「実施計画」で構成され、計画を着実に推進しています。

【第一次実施計画】

実施計画は、社会・経済状況の変化や取組みの実施状況などに対応するため、2 年ごとに策定し、その期間に取り組む事業をまとめ、各取組みの工程を設定しています。

第一次実施計画は、平成 27 年度・平成 28 年度の 2 年間とし、4 つの目指す区のすがたである「魅力的で活力あふれる拠点のまち」、「安心してすこやかに暮らせるまち」、「水と緑が調和したやすらぎのあるまち」、「未来につなぐ歴史・文化のまち」と「区政運営の基盤」を合わせた 5 つの柱を土台に事業を実施しており、平成 28 年度の取組状況についてまとめました。

全取組み 115 事業（再掲含む）の取組状況は以下のとおりになります。

目指す区の姿	取組数	計画通り 実施	一部実施	未実施	実施率
魅力的で活力あふれる 拠点のまち	26	23	2	0	88.5%
安心してすこやかに 暮らせるまち	48	41	5	2	85.4%
水と緑が調和した やすらぎのあるまち	14	11	2	0	78.6%
未来につなぐ歴史・文化 のまち	17	12	4	1	70.6%
区政運営の基盤	10	9	0	1	90.0%
計	115	96	13	4	83.5%

※上記のうち 2 事業については、27 年度単年度の取組事業として、評価から外している。

全取組事業のうち約 8 割の事業を計画通り実施しています。

【取組総括】 特色ある区づくり事業関連 取組結果…○：計画通り，△：一部実施，×：未実施

取組み	結果	今後の方向性
◎魅力的で活力あふれる拠点のまち		
①中央区外国人向け魅力発信事業 ・英語版生活情報誌への広告掲載 ・外国人向け文化体験プログラムの実施	○	・類似事業との整理も含め、一定の効果を上げたことから廃止とします。
②中央区えんでこ（まち歩き）事業 ・新潟シティガイドによるまち歩きの実施	○	・新たな付加価値のあるコースの検討を行うなど、参加してもらえる工夫を行います。
◎安心してすこやかに暮らせるまち		
③中央区地域コミュニティ協議会活性化推進事業 ・中央区地域コミュニティ協議会協研修会の開催 ・視察研修、意見交換会の実施 ・「ふれあい」の集いの実施	○	・コミ協研修会、「ふれあい」の集いは継続実施し、新たにコミ協拠点整備の調査を実施します。
④パパ・ママ子育て支援事業 ・妊カフェ、育カフェの開催 ・子育て講座の開催 ・子育て情報の発信	△	・妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児の相談に切れ目なく支援を実施します。
⑤超高齢地域 ICT 利活用促進事業 ・山潟地区における携帯電話メール講座の開催 ・助け合いのまちづくり講演会の実施	○	・高齢者の地域とのつながりと ICT 活用の実態把握ができたことから終了とします。
⑥地域防災力の強化 ・中央区自主防災組織への資機材助成	○	・自主防災組織結成率向上に向け、引き続き支援に取り組みます。
⑦要援護者支援推進事業 ・災害時要援護者支援組織への啓発品配布を通じた活動支援	○	・支援者と要援護者の顔の見える関係づくりを支援します。
⑧地域版津波自主避難マップの作成支援 ・地域が独自に作成する津波自主避難マップの作成支援	○	・本庁の動きに合わせて対応を検討します。
◎水と緑が調和したやすらぎのあるまち		
⑨とやの物語 ・こども環境サミットの開催 ・ほか各種イベントの実施	△	・自然環境の大切さを啓発するとともに、鳥屋野潟の未来を考えるため、今後も実施していきます。
⑩区民協働森づくりモデル事業（区民協働森づくり事業） ・海浜植物園周辺の土壌調査及び植栽計画の作成を地域や団体と協働で検討実施	○	・新潟島の海岸林の必要性、重要性を広く区民に周知していきます。
◎未来につなぐ歴史・文化のまち		
⑪料亭の味と芸妓の舞 ・古町芸妓の舞や唄の鑑賞と料亭での食事をセットにした事業への支援	△	・引き続き、「料亭の味と芸妓の舞」を支援します。
⑫伝統文化 PR 事業 ・西大畑界隈の文化施設を会場とした PR 事業の実施	○	・今後も「みなとまち」としての伝統文化を PR していきます。
⑬発酵食産業 PR 事業 ・料理教室の開催 ・発酵食品体験プログラムの実施	○	・発酵食と新潟漆器の二つの伝統産業を北前船に絡めて PR します。

【自治協議会との関係】

中央区のまちづくりは、中央区自治協議会と行政がともに進めていくものになります。このため、自治協議会自らが企画・提案し、課題に取り組む「自治協議会提案事業」を参考記載します。

【(参考) 自治協議会提案事業】

(千円)

部会名・事業名・実施項目	成果・評価（自己）
◎魅力的で活力あふれる拠点のまち	
<p>(拠点と賑わいのまち部会)</p> <p>○地域のにぎわい創出・活性化に向けた調査・検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来に備えた地域の賑わい創出・活性化フォーラムの開催 平成 28 年 11 月 27 日（日） 会場：クロスパルにいがた 来場者：約 100 名 	<ul style="list-style-type: none"> ・フォーラムでは若い学生をはじめ会場から多数意見を頂いた。提案内容は実現できそうなものから、ハードルが高いものもあるが、官民間わず、今後のまちづくりの一翼を担うことを期待する。
◎安心してすこやかに暮らせるまち	
<p>(人にやさしい暮らしのまち部会)</p> <p>○「誰もが住みやすく地域で楽しく暮らせるまちづくり」に向けた調査・検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時における自治会・町内会の「支援」に関する調査 調査対象：中央区内 512 自治会・町内会 回収結果：379 団体（回収率：74.0%） ・災害時における対応の手引きの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・現実的な問題として、プライバシー、超高齢化・人材不足等でどう取り組んでよいか、などの問題点が浮き彫りになった。作成した手引きを参考に地域で話し合い、できることから始め、災害時の支援体制が構築できることを期待する。
◎水と緑が調和したやすらぎのあるまち	
◎未来につなぐ歴史・文化のまち	
<p>(水辺とみなとのまち部会)</p> <p>○みなと新潟北前船物語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み親子社会科体験：まち歩きの実施 平成 28 年 7 月 28 日（土）：5 組 11 人 平成 28 年 8 月 18 日（木）：7 組 14 人 平成 28 年 8 月 28 日（日）：3 組 6 人 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まち歩き」では、参加者が下回ったことは、広報不足や世代間意識の差など反省すべき点はあるが、事業企画の趣旨は伝えることができたと考える。部会自らができることを実践した 2 年間であり、僅かではあるが形として残すことができた。